学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に 基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜城北高等学校運営協議会(第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月14日(月)
- 3 開催場所 書面開催

4 参加者 委員 河野 隆 はなぞの北幼稚園園長

林 祐二 三田洞地区自治会長

菊池 啓子 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授

小泉 宣昭 岐阜北ロータリークラブ

長尾 弘子 元本校PTA会長

神谷 政人 岩野田まちづくり協議会事務局長

学校側 正村 達裕 校長

野口 雅子 教頭

野田美奈子 教頭

後藤 清 事務長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和3年度 教育指導の重点及び学校経営計画(高等学校版マニフェスト)について

意見1:達成度の判断基準あるいは評価指数について、前年度はコロナ禍の状況があり通年とは異なる形態で数値化には難があると思うが、肯定的意見の通年(過去数年の平均値)パーセンテージ値を示すと理解しやすくなる。

意見2:高校時代の3年間は将来何をするのかを決める重要な時である。得意な分野が見つかれば、やる気がでると思う。先生方の指導をお願いしたい。

意見3:令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、リモート授業等の導入があったと思われる。ICT活用は、教員のみならず生徒も積極的に進めなくてはいけない課題である。大学進学後、高等学校での経験がある学生とそうでない学生で差が出てくるため、早めの対応を実施されるとよい。

意見4:豊かな人間性の向上と育成に、生徒のために考えられた学校経営計画である。

意見5:総合・専門学科ならではの選択授業や実習等の少人数教育で、ふれあい、信頼関係を構築し、個を伸ばす教育を期待する。地域社会に出向くことにより体験型教育を増やし、学ぶ楽しさや社会性が向上できると思う。地元岩野田ができることがあれば、相談をしてほしい。

(2) 令和3年度 教育指導の重点、具体的取組等について

①学校教育

意見1:どの部も指導の重点が示してあるように、この重点を継続的に実践し続ければ成果が生まれ、評価に繋がる。生徒に響き、次の望みにも繋がる探究心にも期待する。

意見2:疑問が生じたときに、すぐにパソコンで検索してしまうが、情報量がありすぎて、 欲しい情報にたどり着けない。またその情報が正しいかどうか判断できない場合が 往々にしてある。大人になって後悔しないためにも、基礎知識の定着と理解力・判 断能力の向上に努めるようにしてほしい。

意見3:総合・専門学科ならではの特性を生かし、生徒自らの考えで、失敗を恐れず、積極的に行動し、学び、社会性を養うよう指導を願う。

②教務(教科指導)

- 意見1:基礎的・基本的な学力の定着ができれば、学ぶ意欲が育ち、生徒たちがより充実感を持てると思う。
- 意見2:生徒が学ぶ楽しさを知り、一生懸命取り組んだ結果、多くの知識や社会性が身に付いた。そんな"やる気"を地域住民として手伝えることはないかと考えている。

③生徒指導

- 意見1:基本的な生活習慣については生徒を指導するという観点より、教師が実践し生徒に 見せる。例えば生徒と教師が一緒になってやる行事や、保護者や地域との交流を通 して教えるような場や行事があれば良いと思う。
- 意見2:積極的な生徒指導や教育相談で、共感的な理解に徹することによって、生徒たちの 気付きが深まり、より社会性や情操に良い影響が出ると思う。
- 意見3:『丁寧な会話を心がけ、コミュニケーション能力の向上を図る』という点については、大学生活を送る上でも大変重要になる。大学において、特に実習を伴う学部は、学生の言葉遣いの指導を改めて実施しなくてはいけない状況にあるので、高等学校で強化すると良い。
- 意見4:自他の生命を尊重することは、人間として最も必要なことで、心を育てる事ほど重要な事はないと思う。
- 意見5:生徒のちょっとした変化に気づき、声掛けをする。多忙な毎日だが、落ち着いて話の出来る環境・時間をもつと良いと思う。

③進路指導

- 意見1:卒業生(現役大学生)が高等学校へ行き、自分の経験や現状を話す機会を多くもつと、高校生は自分の将来像が具体的にイメージできると思う。オープンキャンパスに来た高校生が「先輩方の言葉は心に残る」と言っていた。
- 意見2:多彩な進路情報を1年生から提供する方法で良いと思う。
- 意見3:専門的な知識、マナー、コミュニケーション力を身に付けているからこそ、望ましい勤労観や社会人としての在り方等の考え方が育つと思う。生徒たちは、学校という場を大切にしてほしい。
- 意見4:個の適性、能力を知り、聞き、見て、体験し、自分で判断し決定する。コロナ禍で動きづらい状況だが、進路指導の充実を図り、就職・進学先のミスマッチをなくす。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会において、全員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・第2回では、「生徒及び保護者等を対象とするアンケート」の結果や「スクール・ポリシー」 の策定に対する評価、意見、助言等をいただく予定である。